

6 軸負荷試験装置

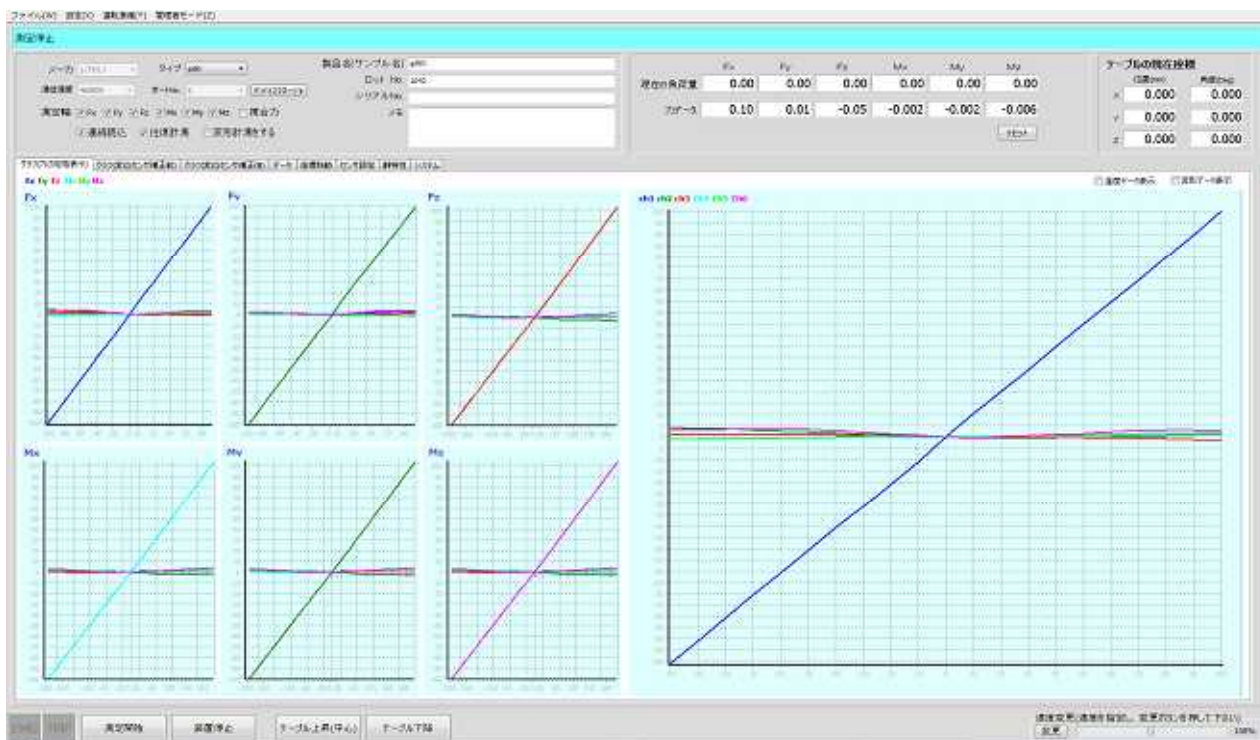


試験体に 6 方向の力とその合成力を加えることが可能な試験装置です。

試験体の一方をパラレルリンク駆動テーブル上に固定し、もう一方を滑車を介し 4 方向に配置された錘により引上げられたアタッチメントに取付けます。パラレルリンクでテーブルを任意方向に駆動すると、試験体には滑車とテーブルのなす角度により負荷が掛ります。加重方向・大きさをパソコン上のアプリケーションで作成し、自動測定を行います。オプションで恒温槽内に設置し試験することも出来ます。

下記のグラフは 6 軸力覚センサの試験装置として利用している一例です。試験体により取付当方等異なりますのでご相談下さい。

仕様項目	標準規格
加重範囲	Fz: ± 500N FxFy: ± 250N MxMyMz: ± 10Nm
精度	テーブル位置決め: ± 0.5% 滑車等抵抗: ± 1%
テーブル可動範囲	Fxyz: ± 20mm Mxyz: ± 10°
測定方法	全軸自動 (加重パターン任意作成)
錘	5kg * 8個 * 4方向
外形寸法(参考)	駆動部: W656 * D656 * H1100 制御部: W760 * D860 * H1000
オプション	恒温槽



Leprino

株式会社レプトリノ 長野県佐久市猿久保92-8
<http://www.leprino.co.jp/> 0267-66-3805